

第4回マルチボディダイナミクス技術講演会

マルチボディダイナミクス協議会
会長 井上 剛志

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年に引き続き、第4回マルチボディダイナミクス技術講演会を開催いたします。

今回は、自動車関係でのCAE解析技術の活用事例として、同分野で長年活躍されて経験豊富であり造詣の深い、ミシシッピ州立大学の本山恵一教授と元トヨタ自動車のサワダ技研株式会社代表取締役の沢田 龍作氏より、ご講演いただきます。さらに、海外でのマルチボディダイナミクスの活用状況について、本会と協力関係にある日本機械学会マルチボディダイナミクス研究会よりご紹介いただきます。そして、ソフトウェアベンダーによる関連ソフトの最新機能紹介ならびに展示も行います。

現場の設計者、エンジニアの皆様の情報収集と意見交換など、お役にたつ貴重な機会になると確信しておりますので、是非ご参加いただき日々の業務にお役立てください。

敬具

開催日時：2016年10月7日（金）講演会 12:20～16:35（11:50 受付開始）

会場：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟 501 室
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
アクセスマップ：<http://nyc.niye.go.jp/category/facilities/center/>

参加費：無料（事前登録制）定員 120 名（定員になり次第、締め切らせていただきます）
※ 交流会に参加される方は、会費 2,000 円を当日徴収いたします。

お申込み：弊会Webサイト <http://jmbda.jp/event.html> から申し込みください。

出展社：（順不同）

[計測エンジニアリングシステム株式会社](#)、[株式会社システムプラス](#)、[ダッソー・システムズ株式会社](#)、[エムエスシーソフトウェア株式会社](#) / [株式会社電通国際情報サービス](#)、[シーメンス株式会社](#)、[TechShare株式会社](#)、[サイバネットシステム株式会社](#)

プログラム

11:50 受付開始（開会まではソフトウェア展示をご覧ください）

12:20～12:30 開会の挨拶 名古屋大学 教授 井上剛志

12:30～13:30 「日本のものづくりとCAEへの期待」

政府機関に於ける研究開発、民間企業での開発、CAE コンサルタントとしての活動等を振り返り、CAEのものづくりへの貢献、産学官のものづくりに対する取り組み等を議論する。学生時代にFEMを学び、その後、最適化、MBDと出会い、多くの現場のエンジニアの方々とは議論した。それぞれの手法毎に印象に残った内容を紹介し、議論する。

ミシシッピ州立大学 教授 本山恵一

13:30～14:00 「国際会議の研究動向」（日本機械学会 マルチボディダイナミクス研究会より）

14:00～14:20 休憩 ソフトウェア展示をご覧ください

14:20～15:20 「産業におけるCAE活用の歴史と今後の展望」

産業におけるCAE活用の20年の歴史と今後20年の展望を、トヨタ自動車のエンジン設計・開発部門で30年間CAE開発と活用に従事し、また国内外の同業・異業種との交流を通して得たことをベースにご紹介する。

サワダ技研株式会社 代表取締役 沢田 龍作

15:20～16:35 ソフトウェアの最新情報、最新機能の紹介

[計測エンジニアリングシステム（株）](#)、[ダッソー・システムズ（株）](#)、[シーメンス（株）](#)、[エムエスシーソフトウェア（株）](#) / [（株）電通国際情報サービス](#)、[TechShare株式会社](#)

ご注意：

国立オリンピック記念青少年総合センター講義室内はガム・飴なども含み飲食禁止です（ペットボトルのみOKです）。
昼食は施設内外のレストランやコンビニなどを利用ください。